

プールに入って歩くだけ。  
海洋深層水のちからを  
全身で味わえます。



「シレストむろと」は、室戸海洋深層水100%の温泉施設。体温に近くからだに負担のかからない設定の温水プールで、高知大学医学部の研究に基づいた指導のもと、さまざまな水中運動プログラムに参加できる。

支配人を務める尾野博英は神戸生まれ。京都で大学時代を過ごし、大阪の鉄を扱う商社に就職。その会社が、春から施設の指定管理者になり、白羽の矢が立った。

車で徳島から室戸に入ると、まず絶景に圧倒された。「真っ青な海と、海からせり上がったような山の姿は、何度見ても新鮮です」。さっそく水中ウォーキングを体験し、海洋深層水は、飲むだけでなく全身を癒してくれると確信。地元だけでなく他県から、ひとりでも多くの方に体験してもらいたいと、イベント企画にも熱が入る。「とにかくスタッフの問題意識が高い。その声を形にするのが私の役目」と始めた、レストランの「日曜バイキング」も滑り出し上々だ。

「利益を生み出し、還元すること」にこだわり、学生時代以来というサービス業に新たな楽しみを見出す、いまは“通いの室戸びと”だ。

シレストむろと  
尾野博英

室戸  
びと、  
進む。